

# AMCoR

Asahikawa Medical University Repository <http://amcor.asahikawa-med.ac.jp/>

旭川医科大学研究フォーラム (2014.02) 14巻1号:108.

学会の動向  
日本麻酔科学会第60回学術集会を終えて

岩崎 寛

## 学界の動向

# 日本麻酔科学会第 60 回学術集会を終えて

岩 崎 寛\*

日本麻酔科学会第 60 回学術集会は 2013 年 5 月 23 日(木) - 25 日(土)に札幌市のロイトン札幌、ホテルさっぽろ芸文館、札幌教育文化会館および札幌プリンスホテル(国際館パミール)にて無事に開催することが出来ました。今回のテーマは「今一度、知識に知恵を加えて社会貢献を考える」とし、特別講演として「日本における麻酔科学の誕生とその後の発展」松木明知先生、「薬物乱用一大麻から漢方薬まで一症例報告を予防に活用する」内藤裕史先生、そして「当たり前前の暮らしを求めて」作家倉本聰様をお願い致しました。医学生初期研修医のための特別企画として倉本聰様が運営されている富良野グループに所属する俳優さんをお願いして「コミュニケーションのスキルアップのために必要なこと」を企画させて頂きました。また、今回は特に会員による発表を重要視し、ポスター発表は全て個室化された中での発表、討論と致しました。会場は、少し分散することになり参りましたが、日本麻酔科学会の学術集会の参加者数(有料参加者)は 7491 名、医学生・初期研修医は 454 名そして名誉会員 42 名の参加にて熱気ある学術集会となったと思っております。また、会長企画として世界の筋弛緩関連

研究の最先端の著明な研究者による教育的シンポジウムおよび発表にも多くの若手麻酔科医の参加を戴きました(写真 1)。また、この学術集会に特別講演として参加して頂いたスウェーデン・カロリンスカ大学麻酔科 Lars I Eriksson 教授(写真 2)には学術集会の後に旭川医大に寄って頂き特別講演「適切な筋弛緩回復とは」と題して、またマイアミ大学の S Hao 教授(写真 3)には疼痛制御に関する最近の話題「」につきお話しいただき懇親を深めた。旭川医大の皆様、特に手術の制限にご協力頂いた外科系の先生方のご理解の中で無事に第 60 回学術集会を終えさせて頂きましたことを深く感謝申し上げます。



写真 2



写真 1



写真 3

\*旭川医科大学 麻酔・蘇生学講座